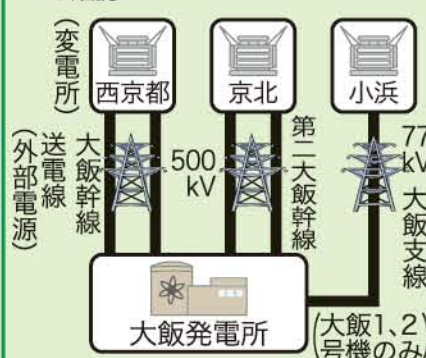


30の安全対策に対する大飯発電所3、4号機の主な対応状況

緊急安全対策・自主的取組み（短期対策：実施済み）			信頼性向上対策（中長期対策）
緊急安全対策（平成23年4月）	ストレステスト提出時点（平成23年10月）	ストレステスト提出以降～現在	今後実施する取組み
1. 外部電源対策 地震等による長時間の外部電源喪失の防止のための外部電源対策 【外部電源系の信頼性評価】 1つのルート（送電線及び変電所）を失っても外部電源を喪失しないことを確認 	外部電源設備の耐震性・信頼性の向上 【鉄塔基礎の安定性評価】 鉄塔敷地周辺の盛土崩壊や地すべり、急傾斜地の土砂崩壊の影響を評価 【開閉所設備耐震性評価】 JEAG5003※14による評価にて安全裕度を確認		【大飯3、4号機77kV線路接続】 大飯3、4号機の安全系所内高圧母線に大飯支線（77kV）を接続（平成25年12月） 評価結果に基づき必要な対策を実施（平成24年度） 基準地震動 Ss による評価を行い、必要に応じ耐震性向上対策を実施（評価：平成25年度）
2. 所内電気設備対策 共通要因による所内電源の機能喪失の防止、非常用電源の強化のための所内電気設備対策 【電源車の配備】  【電源車の追加配備】  【空冷式非常用発電装置の配備】  接続コネクタの改善 平成23年9月 空冷式非常用発電装置の配備（1825kVA×8台）：冷温停止機器をカバー 平成23年4月 電源車の追加配備（800kVA×3台）：電動補助給水ポンプ容量をカバー 平成23年4月 電源車（500kVA×1台、610kVA×3台）：中央制御室でのプラント状態の監視 【建屋の浸水対策】 福島第一原子力発電所事故を踏まえた考慮すべき浸水高さ（11.4m）に対し浸水対策を実施 防潮扉の設置 平成23年4月 冷温停止機器への T.P.（東京湾平均海面からの標高）11.4mまでのシール施工 平成23年4月 重要機器への T.P.（東京湾平均海面からの標高）11.4mまでのシール施工 【予備変圧器防油堤かさ上げ】 （平成24年6月）  雨水排水管に逆止弁設置 平成24年9月 水密扉への順次取替 【恒設非常用発電機※15の設置】 （平成27年度）  平成27年度 恒設非常用発電機の設置（専用建屋内に設置） 【非常用直流電源の強化】 ・常用系蓄電池との接続（平成24年度） ・蓄電池の追加設置（平成27年度） 平成25年度 防波堤のかさ上げ 他 平成24年6月 予備変圧器防油堤かさ上げ 【水密扉※16への順次取替】 （平成24年9月 全て完了） 	非常用交流、直流電源の多重性・多様性の強化		
3. 冷却・注水設備対策 冷却・注水機能喪失の防止のための冷却・注水設備対策 【消防ポンプ追加配備】  【消防ポンプ配備】  【可搬式エンジン駆動ポンプ※17配備】  【海水ポンプモータ予備品配備】  【大容量ポンプ配備】  【中圧ポンプ配備】 補助給水の代替ポンプ（平成24年5月） 平成24年5月 中圧ポンプの配備 平成23年12月 大容量ポンプの配備：海水ポンプの代替 平成23年11月 海水ポンプモータの予備品配備：浸水後の取替用 平成23年6月 可搬式エンジン駆動ポンプの配備：非常用ディーゼル発電機の冷却海水給水 平成23年6月 消防ポンプの追加配備：冷温停止移行分 平成23年4月 消防ポンプの配備：炉心冷却（高温停止）、燃料ピット冷却	可搬式給水設備の配備による代替の冷却・注水機能の強化		